

少人数学級の実現のために教員増、育成を求める意見書

新型コロナ感染拡大の中、学校教育現場での「密」の問題が浮き彫りになりました。

コロナ禍対策として実施されたクラス2分の1の分散登校では教師からも一人一人にきめ細かい指導が可能になったという声があり、少人数の良さが改めて実感されました。欧米諸国では既に30人以下学級になっている現状を鑑みると25～30名が理想であり至急実現の必要があります。国が打ちだした35人学級の完全実施の為には教員増、育成が不可欠です。

日本の未来を担う子どもたちに行き届いた教育をするために、また昨今深刻な課題となっている教員の働き方改革のためにも、35人学級の完全実施に向け、教員の増員、育成強化を求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年9月24日

所 沢 市 議 会

提 出 先

衆議院議長

参議院議長

財務大臣

総務大臣

文部科学大臣